キヤノンITソリューションズ株式会社　端末エミュレータ製品担当
2025/03/31

■OS対応表/サポート期間（端末エミュレータ）

○：サポート対象　○※：サポート対象（OS利用条件あり）　×：サポート対象外

製品	Ver	対応エミュレーション					リリース日	販売終了日	サポート終了日	Windows Client						Windows Server				
		IBM 3270	IBM 5250	富士通 6680	日立 560/20	NEC ETOS				10 (21H2)	10 (22H2)	11 (21H2)	11 (22H2)	11 (23H2)	11 (24H2)	2012	2012 R2	2016	2019	2022
TCPLink Enterprise Server※※	6.11-00	●	●	●	●	●	2024/04/01			×	○※	○※	○※	○※	○※	×	×	○	○	○
	6.10-00	●	●	●	●	●	2022/10/14	2029/04/30	2029/04/30	○※	○※	○※	○※	○※	○※	○	○	○	○	○
	6.09-00	●	●	●	●	●	2021/01/14	2027/10/31	2027/10/31	○※	○※	×	×	×	×	○	○	○	○	×
	6.08-02	●	●	●	●	●	2017/09/20	2025/10/31	2025/10/31	○※	○※	×	×	×	×	○	○	○	×	×
	6.08-01	●	●	●	●	●	2017/08/01	2025/10/31	2025/10/31	○※	○※	×	×	×	×	○	○	○	×	×
	6.07-01	●	●	●	●	●	2016/06/28	2025/10/31	2025/10/31	○※	○※	×	×	×	×	○	○	×	×	×
TCPLink Enterprise Server アクセスコンポーネント	1.06-00	●	●	●	●	●	2024/09/17			×	×	×	×	×	×	×	×	○※	○※	○※
	1.05-01	●	●	●	●	●	2015/07/06	2029/09/30	2029/09/30	×	×	×	×	×	×	○※	○※	○※	○※	○※
	1.04-01	●	●	●	●	●	2010/04/26	2029/09/30	2029/09/30	×	×	×	×	×	×	○※	○※	×	×	×
TCPLink スタンダード	5.06-00	●	●	●	–	●	2023/06/16			○※	○※	○※	○※	○※	○※	×	×	○	○	○
	5.05-01	●	●	–	–	–	2022/08/09	2028/06/30	2028/06/30	○※	○※	○※	○※	○※	○※	○	○	○	○	×
	5.05-00	●	●	●	●※※※	●	2022/04/04	2028/06/30	2028/06/30	○※	○※	○※	○※	○※	○※	○	○	○	○	×
	5.04-03	●	●	●	–	●	2020/01/07	2027/04/30	2027/04/30	○※	○※	×	×	×	×	○	○	○	○	×
	5.04-01	●	●	–	–	–	2018/07/17	2025/10/31	2025/10/31	○※	○※	×	×	×	×	○	○	○	×	×
	5.03-02	●	●	●	●※※※	●	2018/01/15	2025/10/31	2025/10/31	○※	○※	×	×	×	×	○	○	○	×	×
	5.03-01	●	●	●	●※※※	●	2016/03/31	2025/10/31	2025/10/31	○※	○※	×	×	×	×	○	○	×	×	×
DirectLink HNALAN対応版	5.05-00	–	–	–	●	–	2022/04/04			○	○	○	○	○	○※	○	○	○	○	×
	5.03-02	–	–	–	●	–	2018/01/15	2027/04/30	2027/04/30	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×
CJS拡張漢字フォント	3.01-01	–	–	●	●	●	2015/05/27			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2.01-01	–	–	●	●	●	2007/07/20			×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×

※※　クラウド環境について、Azureでご利用の場合、システムロケールを日本語に設定する必要があります。
仮想環境について、ご利用に関する制限事項はありません。

※※※　TCPLinkスタンダード 560/20エミュレータ V5.05-00は、2023年12月31日で販売終了、2026年12月31日でサポート終了となります。
TCPLinkスタンダード 560/20エミュレータ V5.03-01／5.03-02は、2023年12月31日で販売終了となります。

製品	Ver	対応エミュレーション					リリース日	販売終了日	サポート終了日	Windows Server				
		IBM 3270	IBM 5250	富士通 6680	日立 560/20	NEC ETOS				2012	2012 R2	2016	2019	2022
プリントサーバ※※ TCPLink接続	5.06-00	●	●	●	–	●	2023/06/16			×	×	○	○	○
	5.04-02	●	●	●	●※※※※	●	2019/06/03	2028/06/30	2028/06/30	○	○	○	○	×
	5.01-01	●	●	●	●	●	2015/04/02	2020/08/31	2023/10/31	○	○	×	×	×
プリントサーバ※※ DirectLink(HNALAN)接続	5.04-02	–	–	–	●	–	2019/06/03			○	○	○	○	×
プリントサーバ※※ DirectLink(DLC)接続	5.01-01	●	●※※※	–	–	–	2015/04/02	2021/08/31	2023/08/31	○	○	×	×	×
TCPLink ゲートウェイサーバ※※	5.01-03	●	–	●	–	–	2021/10/01			○	○	○	○	○
	5.01-02	●	–	●	–	–	2018/12/03			○	○	○	×	×
	5.01-01	●	–	●	●	–	2014/07/30	2020/08/31	2023/10/31	○	○	×	×	×

※※　仮想環境について、ご利用に関する制限事項はありません。

※※※　DirectLink(DLC)接続 5250プリントサーバは、2020年8月31日をもって、販売終了・サポート終了となりました。

※※※※　TCPLink接続 560/20プリントサーバは、2023年12月31日で販売終了、2026年12月31日でサポート終了となります。

■OS利用条件

製品	対応エミュレーション IBM 3270	IBM 5250	富士通 6680	日立 560/20	NEC ETOS	対応OS	利用条件
TCPLink Enterprise Server					○	Windows 11(21H2)、Windows 11(22H2)、 Windows 11(23H2)、Windows 11(24H2)、 Windows 10(21H2)、Windows 10(22H2)	エミュレータの機能キー「カナR切替」、FEP自動解除の動作(OFF)については、手動でIMEを操作するか、IMEの設定で「旧バージョンのMicrosoft IMEを使用する」をオンにしてください。
	○	○	○	○		Windows 11(21H2)、Windows 11(22H2)、 Windows 11(23H2)、Windows 11(24H2)、 Windows 10(21H2)、Windows 10(22H2) （Microsoft EdgeのInternet Explorerモード）	【Microsoft EdgeのInternet Explorerモード使用時】 プロキシ経由でSSL通信を行う場合、クライアント側のプロキシ設定を設定ページで行えません。 クライアント側のプロキシ設定は、クライアントアドミニストレーションキットの「プロキシ設定」を使用してください。「プロキシ設定」はクライアントアドミニストレーションキットによるインストール時に行えます。
	○	○	○	○	○	Windows 11(21H2)、Windows 11(22H2)、 Windows 11(23H2)、Windows 11(24H2)、 Windows 10(21H2)、Windows 10(22H2) （Microsoft Edge）	【Microsoft EdgeでInternet Explorerモードを使用しない場合】 ActiveXコントロールを利用した端末エミュレータをMicrosoft Edgeでは利用できません。 なお、Microsoft Edgeでは、クライアントコンポーネントのインストールとクライアントマネージャーの起動が行えます。
	○	○	○	○	○	Windows 11(24H2)	状況依存ヘルプを表示すると、下記ツール類で文字化けが発生します。 「ファイル転送パネル」、「コードテーブル設定」、「キーアサイン」、「キーパッド設定ツール」、「CJSBDX制御パネル」（3270のみ）、「コーラスユーティリティ」（6680のみ）
	○	○	○	○	○	Windows 11(24H2)	ファイルサーバに置かれた、TCPLink Enterprise Serverサーバで作成したクライアントインストール用媒体をクライアント端末にコピーして実行すると、正しく動作しない場合があります。
TCPLink Enterprise Server アクセスコンポーネント Ver1.06-00	○	○	○	○	○	Windows Server 2022、Windows Server 2019、 Windows Server 2016	「COM版」、「Javaクラスライブラリ版」、「.NET版」の対応です。
TCPLink Enterprise Server アクセスコンポーネント Ver1.05-01	○	○	○	○	○	Windows Server 2022、Windows Server 2019、 Windows Server 2016、Windows Server 2012、 Windows Server 2012R2	「COM版」、「Javaクラスライブラリ版」のみの対応です。
TCPLink Enterprise Server アクセスコンポーネント Ver1.04-01	○	○	○	○	○	Windows Server 2012、Windows Server 2012R2	「COM版」のみの対応です。
TCPLink スタンダード	○				○	Windows 11(21H2)、Windows 11(22H2)、 Windows 11(23H2)、Windows 11(24H2)、 Windows 10(21H2)、Windows 10(22H2)	エミュレータの機能キー「カナモード」、「カナR切替」、FEP自動解除の動作(OFF)については、手動でIMEを操作するか、IMEの設定で「旧バージョンのMicrosoft IMEを使用する」をオンにしてください。
	○	○	○	○	○	Windows 11(24H2)	UPF設定ツールで、「データ」欄、「コメント」欄に長い文を登録していると、UPF情報（UPF1～UPF32）の一覧に表示される横スクロールバーが、マウスで操作できない
	○	○	○	○	○	Windows 11(24H2)	状況依存ヘルプを表示すると、下記ツール類で文字化けが発生します。 「ディスプレイセッション」、「プリンタセッション」、「ホストリンクエクスプローラ」、「プリントジョブスケジューラ」、「マクロコントローラ」、「エミュレータのプロパティ」、「キーアサイン」、「コードテーブル設定」、「UPF設定」、「エミュレータスタイルの設定」、「ホットスポット設定」、「マクロ編集」、「CJSBDX制御パネル」（3270のみ）、「コーラス」（6680のみ）、「UAパスファイル転送」（ETOSのみ）、「ファイル転送パネル」（ETOS以外）
DirectLink HNALAN対応版				○		Windows 11(24H2)	UPF設定ツールで、「データ」欄、「コメント」欄に長い文を登録していると、UPF情報（UPF1～UPF32）の一覧に表示される横スクロールバーが、マウスで操作できない
				○		Windows 11(24H2)	状況依存ヘルプを表示すると、下記ツール類で文字化けが発生します。 「ディスプレイセッション」、「プリンタセッション」、「ホストリンクエクスプローラ」、「プリントジョブスケジューラ」、「マクロコントローラ」、「エミュレータのプロパティ」、「キーアサイン」、「コードテーブル設定」、「UPF設定」、「エミュレータスタイルの設定」、「ホットスポット設定」、「マクロ編集」、「ファイル転送パネル」

【商標について】
・Microsoft, Windows, Windows Server, Azure, Microsoft EdgeおよびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
・その他記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。